

9月1日は防災の日

高浜市の防災 市の取組を紹介します

問合せ先 岡都市防災グループ ☎52-11111 (内線284)

豪雨による被害が頻発しています。いつおきてもおかしくないといわれる南海トラフ巨大地震とあわせ、「防災の日」を契機に、自助・共助について今一度確認してください。

少しでも被害を減らし迅速な災害対応を図るために、市で行っている活動や災害時の組織体制などを紹介します。



■自助・共助のパワーアップを

まずは、避難袋や備蓄食料などの用意といった自分の身を守るための「自助」、皆さんに最も身近な「近所さん」の単位での「共助」の力を高めることを重視しています。

災害時（特に初動時）には、「自助」「共助」の取組が重要です。地域防災力の強化のため、全国の被災地で災害対応を行っているNPO法人と地域防災リーダーの養成（写真①）や外国人の防災訓練などを実施しています。総合防災訓練（写真②）も地域の状況に合わせた想定で実施できるよう、町内会やまちづくり協議会と話し合いを重ねています。



▲7/28・29の台風12号対策のようす
職員が水位や道路のようすを確認し、向き災害対策本部で報告、対策を検討・実施しました。

■市役所の災害対策本部

市役所では、定期的に災害対応マニュアルを見直し、初動対応（発災直後）の訓練（写真③）や、班ごとの訓練を実施しています。また、退官自衛官を防災専門官として採用し、防災に関する計画などの見直しや職員の災害対応教育、地域での防災講話などを行っています。

大災害がおきたとき、市役所では「災害対策本部」（写真④）を設置します。（原則、次のいずれかの場合に設置されます。）

- 高浜市で震度5弱以上の地震が発生
- 伊勢三河湾に津波警報もしくは大津波警報が発令
- 高浜市に大雨警報・洪水警報・暴風警報のいずれか一つ以上が発令
- 高浜市を含む地域にミサイル発射情報などが発令

災害対策本部とは、市の職員や消防などが参加して災害時の応急対策を検討・実施する組織です。平時とは異なる業務が必要となるため、災害対応のための体制を作ります。（下表参照）

ただ、市の職員数にはかぎりがあり、やはり、自助・共助のパワーアップを皆さんと図ることが重要です。

高浜市役所内の災害対応体制

本部 班	災害対策本部の運営	環境 班	被災地の衛生管理
土木建築班	施設や道路の応急復旧	福祉 班	被災者の生活支援、ボランティアの受入れ
下水給水班	上下水道施設の復旧、応急給水	医療・救護班	応急救護所の設置、医薬品・衛生材料の確保
経済 班	商工・農業関係の被害調査	施設 班	避難所の開設、文化財保護
地域 班	広報・報道対応、職員の動員	学校 班	避難所の開設、学校との調整
総務財務班	車両の確保、財政措置	会計 班	災害対応物品の購入・契約
調査 班	土地家屋の被害調査・罹災証明の発行	議会 班	市議会議員との連絡調整
調達 班	被災者の食料などの調達	監査 班	収集した情報の整理

※状況の変化に応じて対応を段階的に分け、職員が担当任務に従事します。※複数の業務を持つ班は、主なもののみ掲載しています。